

関係人口・地域経済につなげる 滋賀県高島市で市民参加型広報部立ち上げ ただの部活じゃ物足りない ローカルメディアで地域をおもしろがる

琵琶湖の北西に位置する滋賀県高島市に東京から移住した主婦 田中可奈子によって2017年4月に開設された地域情報サイト「たかしまじかん」が初のクラウドファンディングで200%を達成し、サイトをリニューアルします。それに伴い、「たかしま広報部」を立ち上げます。



運営 田中可奈子



ロゴ たかしまじかん



たかしまじかんリニューアルイメージ

<地域情報サイト「たかしまじかん」とは>

主人の転勤を機に東京から滋賀県高島市へ移住した田中は、2014年当時、まだネット上の情報も少ない中で孤独な子育て生活を送っていました。しかし、少しずつ地域の人たちとつながることで、人を通して高島市の魅力を知ることができるようになり愛着が深まっていきました。このような経験から「今度は自分が情報を伝える側になろう」決め、移住から2年後に自ら現地取材を行い記事を書く地域情報サイト「たかしまじかん」を開設しました。サイトの認知度は5年目あたりから徐々に高まり、閲覧者の方からは嬉しい声を頂くようになりました。

<サイトリニューアルに至った背景>

SNS発信が加速したコロナ禍以降、更新が滞り一時はサイトの閉鎖も考えました。そんな中、2024年に高島市が消滅可能性都市となり、情報発信のあり方を考え直す中で「単なる情報発信だけではなくその背景にある人や物語、つながりを伝えることで、観光で訪れる人や、通り過ぎていく人にも高島の魅力をもっと感じてもらえるのではないか」と考え、2025年5月にクラウドファンディングを実施しました。その結果、目標の200%を超えるご支援と応援メッセージをいただき、現在、サイトのリニューアルに取り組んでいます（今秋公開予定）。

<広報部を通じて叶えたいこと>

近年、市内には移住者や二地域居住によって個人開業が増えてきています。一方で、市内で生まれ育った人たちも、地域の文化や自然環境を大切に守り磨き続けています。「発信力が弱い」と言われてきた高島市ですが、今では各分野で魅力を発信をする人たちが増えてきました。「たかしま広報部」は、人と人がつながるきっかけを生み出す活動です。広報部を通じて、高島の魅力を市内外・県外へと届け、関係人口の創出につなげていきたいと考えています。

「たかしま広報部」概要

滋賀県高島市の人・お店・企業などを取材し記事にしたもの 「たかしまじかん」で掲載
プラットフォーム：たかしまじかん（ホームページ・SNS）

部員要項：年齢制限なし・スキル不問・ネットでの連絡がとれる方・誠実な方

部室：滋賀県高島市新旭町深溝901 wacca

活動日：集まった部員と相談



エントリーフォーム

<たかしまじかん 運営；田中可奈子>

メディアでの勤務経験などを活かし、地域情報サイト「たかしまじかん」を2016年に開設。2020年に貸スペースwaccaをオープン。2024年にPR会社を設立。代表として、PR広報や起業支援などを通じ「全ての可能性が輝く社会」を目指し活動する。

プロフィール：<https://wacca.hp.peraichi.com/> →



【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問合せ先】

合同会社core 田中可奈子（代表）

〒520-1503 滋賀県高島市新旭町深溝901 (wacca)

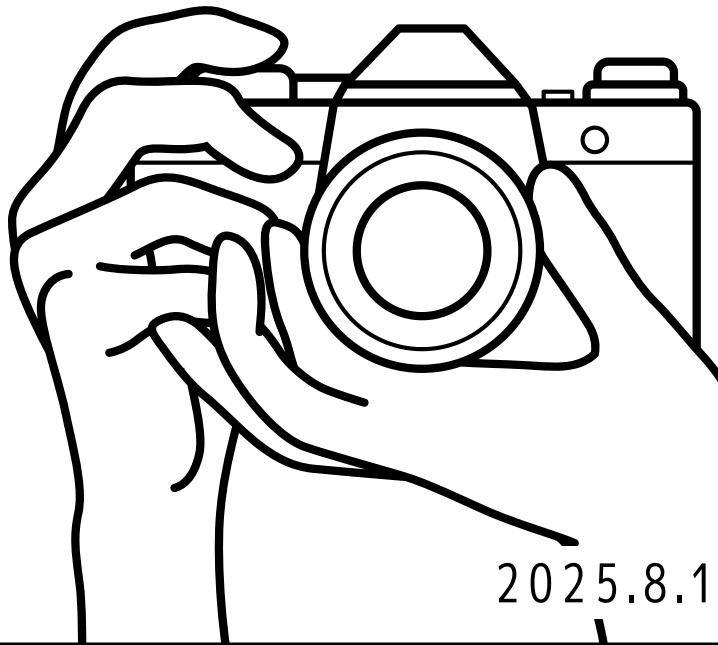
TEL: 080-3245-8568 Mail : takashima.time@gmail.com

たかしま

広報部

募集

学びながら



たかしまじかん

スキルを活かせる



取材・撮影する

取材に行って
話しを聞いてみたい



記事にする

取材内容をWeb記事
にしてみたい

地元取材で話しを聞くことができる
実践することで実績につながる
ライティングや発信のスキルが学べる



ご連絡
お待ちしております！



たかしまじかん 田中可奈子
takashima.time@gmail.com



エントリーフォーム